



兵庫教育大学大学院同窓会

NEWS LETTER



第12号

令和元年8月20日 大学院同窓会事務局発行

兵庫教育大学大学院同窓会総会・全国研究大会【兵庫大会】in Himeji

8月3日（土）・4日（日），兵庫教育大学大学院同窓会・兵庫大会が、姫路商工会議所において、開催されました。姫路市を中心に兵庫県支部が総力を結集し、井戸兵庫県知事、清元姫路市長、加治佐学長をはじめ、歴代学長、大学役員など12名のご来賓の出席を得て、北は北海道から南は沖縄まで20都道府県・延べ参加者208名という盛大な大会となりました。大会テーマ「新しい時代に創立の地で今後の教育とわたしたちの果たすべき役割について考える」には、実行委員会の熱い思いがあふれています。



【総会】

8月3日の同窓会総会は役員改選から始まりました。川村庸子会長が勇退され、新会長に新居寛（にい ゆたか）氏が選出されました。その後、議案として平成30年度の事業報告や会計決算報告、令和元年度の事業計画や会計予算案等の審議が行われ、原案どおり了承されました。詳しくは大学ホームページの「Hyokyo-net」をご覧ください。次に、退任される役員の方への感謝状贈呈式を行い、当日出席された大阪支部の長井さんと島根県支部の早川さんに感謝状と記念品が授与されました。続いて、令和2年度の全国大会開催地である北海道の水野支部長より大会の案内があり、最後に、勇退された川村元会長から退任の挨拶をいただきました。長い間ありがとうございました。



【研究大会】

研究大会は、大学院2年生（39期）の満田さんの力強い大会宣言によって始まりました。そして、尾崎実行委員長による大会の趣旨説明と挨拶に続いて、来賓の井戸敏三兵庫県知事、松田克彦姫路市教育長、加治佐哲也学長から祝辞をいただきました。次いで、来賓として出席された、西上三鶴兵庫県教育長、佐藤修策元学長、中沢正堯元学長、梶田叡一元学長、大学役員の先生方を紹介しました。



その後、優れた教育実践活動によって大学院同窓会の発展に貢献された方に対する表彰が行われました。受賞者は以下の通りです。加治佐学長と新居会長より表彰状と記念品が授与され、最後に特別賞の大橋元会長（創志学園理事長）がお礼の挨拶をされました。



<令和元年度 教育実践活動に係る受賞者>

特別賞：大橋 博（兵庫県、教育経営20期）

嬉野賞：大槻雅俊（大阪府、社会系3期）

嬉野賞：川崎聰大（宮城県、障害児教育15期）

奨励賞：丹後政俊（兵庫県、社会系10期）

奨励賞：河合信之（兵庫県、認識形成系教育34期）



記念講演では姫路市立城郭研究室の工藤茂博さんから、「歴史資料から見た姫路城～知られざる姫路城の秘密に迫る～」のタイトルで、一般の常識にとらわれずに歴史資料から冷静に見た姫路城の姿を語っていただきました。



教育実践発表では最初に、「姫路市の小中一貫教育の歩みと展望」と題して、モデル校である姫路市立白鷺小中学校の取組みを、同窓会員の山口偉一校長が発表されました。小中一貫教育の理念や、小中一貫教育を創設する熱い思いとその大変さがよく伝わってきました。



続いて、「在外教育施設の運営のその充実に向けて」と題して、同窓会員で平成30年度の嬉野賞受賞者でもある伊井直明氏による発表が行われました。バンコク日本人学校、アメリカ・ノースカロライナ州のローリー補習校での実践をもとに、海外における日本人の教育環境や学校運営について話をされました。

教育懇話会には、清元姫路市長、西田兵庫県教育次長にも新たに加わっていただき、130人が参加して賑やかに行われました。地元の高校を卒業した2人組の「しきさいづ」の演奏で始まり、会場内では懐かしい面々と学生生活を語り合い旧交を温める姿があちらこちらで見受けられました。岩見さんのトランペット演奏も楽しませていただきました。



【巡検・ゴルフコンペ】

8月4日は、巡検と、初企画となるゴルフコンペが実施されました。巡検では、前日に講演いただいた工藤さんの案内で世界遺産の姫路城を見学し、最後はお城の見える絶好のロケーションのイーグレ姫路で昼食をいただいて解散しました。ゴルフは福崎東洋ゴルフ倶楽部において開催されました。猛暑の中、全員無事にラウンドしました。表彰式では、全員豪華賞品に大喜びでした。



令和2年度は、8月8日（土）・9日（日）の日程で、北海道札幌市のホテルライフォート札幌を会場に全国大会が開催されます。来年はぜひ北海道で再会しましょう。